

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.88

2018.4月-6月

クララ・
エベンスさん

7/8 (日)

アナユリア・
ムレニフさん

北岡 彩さん

堀米ゆず子さん

『4台のヴァイオリンによる演奏会』

■文化事業一覧表(別紙)

音楽の話・輪・和・Wa
アピカミュージック・トレーニングに出演して

■寄稿 甲 由也
新・おんがく談義

第25回
アピカ・フレッシュ
コンサート
四月二十二日開催

■寄稿 宮澤 敏夫

七月八日開催

第139回
しばやぐらコンサート
堀米ゆず子と

若手ヴァイオリニスト3人による
『4台のヴァイオリンによる
演奏会』

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

堀米ゆず子と若手ヴァイオリニスト3人による 『4台のヴァイオリンによる演奏会』

静岡交響楽団専務理事 宮澤 敏夫

平成も30年の新年度を迎えました。アピカホールは皆様と共に歩み、お陰様で22年目を迎えました。今年も意欲的な取り組みを企画いたします。是非お誘い合わせてお出かけください。

さて7月9日、世界で活躍する、日本を代表するヴァイオリニスト“堀米ゆず子”さんをアピカホールにお迎えすることが出来ました。

この度の公演は堀米さんが手塩にかけたお弟子さん3人をお連れになり、ヴァイオリン4台だけのコンサートという、珍しい企画で日本上陸されました。

堀米さんは1980年桐朋学園大学卒業、その年にエリザベト王妃国際コンクールで日本人初の優勝を飾られました。その後ベルリンフィルを始めロンドン響、シカゴ響など一流オーケストラとの共演を始め、小澤征爾、サイモン・ラトル氏の指揮者との共演はもとより、世界中の音楽祭に招かれ、ルドルフ・ゼルキン、アルゲリッチ、ルイサダ、クレメール、マイスキー、メネセス、ナイディック、今井信子などと共演される超一流の音楽家として国際的な演奏活動をされています。また、現在ブリュッセル王立音楽院（ベルギー）とマーストリヒト音楽院（オランダ）で教授を務めておられます。

今回は堀米さんが教鞭をとる音楽院の優秀な生徒達との共演です。曲目もとても興味深いものです。

テレマン作曲：

4台のヴァイオリンのための協奏曲

バッツェヴィッチ：

4台のヴァイオリンのためのカルテット
(この2曲は4台のヴァイオリンのための

オリジナル曲です。後半の曲は、4台のヴァイオリンのために編曲された皆さんご存知の有名な曲を演奏しますが、ヴァイオリンだけの演奏など聞いたことがないので興味深々です。)

モーツァルト：歌劇「魔笛」より

サン＝サーンス：

序奏とロンド・カプリチオーソ

サラサーテ：チゴイネルワイゼン

(序奏とロンド・カプリチオーソやチゴイネルワイゼンなど、皆様よくご存じの曲ですが、実はこの2曲はヴァイオリンのピースとしては超絶技巧の曲として知られています。どのように私達を楽しませてくれるのか、わくわくします。)

という内容のコンサートです。是非お出かけください。ヴァイオリンがこれほど雄弁に皆さんに語りかけるコンサートにはそうそうお目にかかれませんか！

さて話は変わりますが、堀米さんが使用されている楽器のお話です。1741年製のヨゼフ・ゲアルネリ・デル・ジェスという名器です。世界に20台もない貴重で最上級の名器です。これにまつわるお話をしてみましょう。世界がアッと驚いたニュースです。

2012年8月、堀米さんは東京からブリュッセルへ帰国する途上、乗り換えの為にフランクフルト空港に立ち寄りました。その際手荷物扱いで持ち込んだ時価数億円相当のヴァイオリンを税関に発見され、押収されました。税関当局は、楽器の値段を1億円とみて、輸入税として19万ユーロ(約2,600万円)の支払いを求めるとともに、脱税容疑の調査も始め

ました。フランクフルト空港税関の報道によれば、堀米さんは無申告のゲートから外に出ようとしたが、その際にヴァイオリンが見つかったために検査対象となり、関税徴収と脱税調査のための証拠品として押収されたとしています。なお報道によれば、このヴァイオリンは1986年に日本で購入したのだが、その後「旅行で常に携帯していた」とされ、過去にも同様の行為を繰り返していました。堀米さんは「これまで20年以上、フランクフルトを何度も経由して何も言われなかった」と主張しており、それを根拠にヴァイオリンを返還するように主張しました。仕事用の物品を一時的に他国に持ち込む際には、「物品の一時輸入のための通関手帳に関する条約」加盟国間であれば免税扱いとなるが、その場合も事前にカルネを取得するなど所定の手続きが必要となっています。ドイツの税関当局も「一般に高価な品は必ず事前に申告しなければならない」と指摘しています。

フランクフルト空港税関の報道官は、輸入関税証明書や対象物品の由来を証明する書類といった類のものは携行していなかったとしている。しかし堀米さんは「なぜ突然こんなことになるのか分からない」と主張し、「楽器は仕事の道具であり、演奏家にとっては体の一部のようなもの。身体と魂の一部をもぎ

取られたようでとても悲しい」とコメントしています。

そこで正当な購入や所有を証明する書類、自らの財産目録などを提出し、又日本国外務省も動き交渉した結果、同年9月20日になって、税関から堀米さんへ、ヴァイオリンを無償で返還する通達がありました。

またフランクフルト空港の税関では2012年の10月にも、ドイツ国籍の日系奏者、有希・マヌエラ・ヤンケが「輸入証明書や貸与契約書はあるが、転売する可能性もある」という理由でヴァイオリンを押収されています。その後、ドイツの空港で2012年に、プロの演奏家のヴァイオリンが相次いで差し押さえられた問題で、欧州連合(EU)が「職業用具としてのEU域外から持ち込む楽器は申告をしなくてもよい」と、規則を変えました。(堀米ゆず子-Wikipediaより)

日本でもこの頃、手荷物に対して厳しくなり、楽器のケースが規定外という理由で楽器にも搭乗券を買うよう指導されましたが、仕事で携帯していることから音楽家の大反対により、緩和されました。それでも楽器(ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ)1台につき11,300円支払っていますが、席は用意してくれます。予約をしないで満席の場合は搭乗拒否にあいます。以上楽器のお話でした。

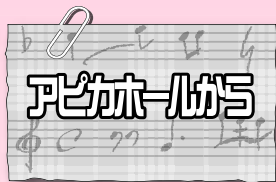


プロフィール

堀米ゆず子

(ヴァイオリン)

1980年エリザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾って以来、世界一流のオーケストラ、アーティストとしばしば共演。2013年からイタリア、14年からはイギリスでマスタークラスを開催。日本でも多くのプロジェクトを手掛ける。16年より仙台国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門審査員長に就任。現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。使用楽器は、ヨゼフ・ゲアルネリ・デル・ジェス(1741年製)。
公式HP/yuzuviolin.com



4月6日(金) 19時開演(18時30分開場)

アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ 6thコンサート

『春爛漫!アピカに響け、心の歌』西脇の春をアピカに聴きに来ませんか?

- 出演
アピカ児童合唱団
混声Còroアピカ
ライツ室内管弦楽団チェンバープレイヤーズ
南出 信一(指揮・お話)

- プログラム
こどもミュージカル「オズの魔法使い」
「フォスター・メロディ」
日本の四季メドレー ほか



アピカ児童合唱団 団員募集

一緒に楽しく歌いませんか?

歌が好きなお子たちが集まる合唱団です。年に一度プロと一緒に演奏会を行っています。歌うことが大好き!歌ってみたい、合唱団に入りたいと思ったら、一度合唱団の練習を見に来てください。

【見学・体験日】4月23日(月)・5月7日(月)(18:00~19:00)【17:45受付】

【対象】小学1年生から中学3年生

西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市内在学の方。

【申し込み】申込書に必要事項をご記入の上、参加希望日の3日前までにアピカホールへお申し込みください。

【その他】見学・体験は、無料です。保護者同伴でご参加ください。

5歳児以下のお子様は、見学のみになります。

【指導者】百合花(ゆりか)先生 秋山麻子先生(ピアノ)

【参加料】児童合唱団員2,000円/月

※参加料は当月分をその月の最初の練習日にご持参ください。

【募集内容】児童合唱団員(小学1年生~中学3年生)

【練習日】月3回程度の月曜日(祝日は除く)18:00~19:00

♪混声Còroアピカの見学・体験も同日に開催します。19:30~21:00【19:15受付】

●申込み・問い合わせ先

西脇市立音楽ホール「アピカホール」 〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991

ヴァイオリン・ワークショップ参加者募集♪

第6回ヴァイオリン・ワークショップ 初心者歓迎♪
楽器がなくても参加できます♪ ヴァイオリンを弾いてみませんか?

- と き 8月12日(日)
- と ころ 西脇市立音楽ホール「アピカホール」
- 定 員 30人程度(1回の定員は、5~10人を予定しています。)
- 時 間 60分
- 内 容
ステップ1 ヴァイオリンの音色を聴いてみよう!
ステップ2 ヴァイオリンを触ってみよう!
ステップ3 ホールで演奏してみよう!
(※アピカ・ジュニア・ストリングスが演奏をお手伝いします。)
- 指導者 アピカ・ジュニア・ストリングス講師
藤井允人先生 西山枝里先生 久保ふみ先生 山本英恵先生
- 参加料 1,000円(当日ご持参ください。)
- 対 象 小学1年生~中学3年生
- 申込み 申込書に必要事項をご記入の上、
7月28日(土)までにアピカホールへお申し込みください。(FAX可)
- その他 参加時間等の詳細は、申込締切後にお知らせします。
- 問合せ 〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
西脇市立音楽ホール「アピカホール」
- 申込先 TEL.0795-23-9000 FAX.0795-23-9031



募集形式が かわりました♪ 初心者ヴァイオリン教室参加者募集

一緒にヴァイオリンの魅力を体験しましょう♪

【対象】西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方及び西脇市内在学で
ヴァイオリンに興味のある小学1年生~中学3年生

【指導者】久保ふみ先生、山本英恵先生、西山枝里先生

【参加料】5,000円/月 ※教材費、楽器貸出費別途

【練習日】月3回程度の土曜日

【内容】♪ヴァイオリンのグループレッスン

♪年に一度、Apika Junior Strings(アピカホール弦楽アンサンブル教室)と
コンサートを開催します。

※5月開校クラスと9月開校クラスの2クラスでスタートします。

※レッスンの様子を見学できますので、お気軽にお尋ねください。

●申込み・問い合わせ先

西脇市立音楽ホール「アピカホール」 〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991

TEL.0795-23-9000 FAX.0795-23-9031 休館日:毎週水曜日(祝日の場合翌日)



声楽家への道 ♪ 1/3

大阪音楽大学教授 田中由也

ごあいさつ

「ボナンタゴン」読者の皆様！

初めまして、私は田中由也と申します。

生まれは西脇市東本町、西脇保育所、西脇幼稚園、西脇小学校、西脇中学校、西脇高校を経て、大阪音楽大学、大阪音楽大学大学院と進み現在は大阪音楽大学の教授を勤めています。

今回アピカホール館長の吉田様から「新おんがく談義」第1話の執筆依頼を受けると言う栄誉かつ重荷を背負ってしまい、文才の無さを痛感しながら筆を進めている次第です。読み辛いとは思いますがどうか最後までお付き合い下されば幸いです。

1. 腕白少年が音楽に遭遇

小さい頃から体格の良かった僕はおおよそ音楽とは縁の無い幼少期を過ごしていた。野山を駆け回り女の子をいじめ男の子を泣かし所謂腕白な子供だった。祖父にして孫の中でこんなブサイクな孫は見たことがないと言わしめたそう。

最初の音楽との遭遇は幼稚園の時ヤマハ音楽教室に入ったことだ。これは音楽が好きだったわけではなく、近所の女友達が入ると言うので僕もと親に頼み込んだのだ。ここで出会った中辻先生が僕にとってのkey personになっていく。

2回目の音楽との遭遇は小学校五年生の時に入部した器楽合奏部。当時西脇小学校では

五年生になると各クラスから音楽的素養を持っている児童を選抜した器楽合奏部が結成されていた（現在はオーケストラ部と発展的改名をしている）。僕はピアノを習っているとということと男子であると言う2つの理由で選抜された。担当楽器はコントラバスである（理由は背が高いから）。ここで二人目のkey person器楽合奏部顧問の宮下先生と出会う。ここまで書くと既に音楽のレールを歩んでいるように思われるかもしれないが生活の主体は腕白であった。

五年生から水泳部に入り（器楽合奏部と兼部していた訳だ）六年生では選抜されて陸上部に入り西脇市小学校陸上競技大会で走り高跳び優勝！（背が高かった）中学校に進んでからも陸上部に入部して走り高跳びと3種競技を専門種目とし二年の時に県のジュニア大会で走り高跳び優勝、三年で3種競技県大会優勝。

しかしながらピアノは続けていた、何故か。実は、ヤマハ音楽教室は一年で終わり、そのまま中辻先生の教室に通っていたのだ。普通男子は中学生になるときに辞めて行くものだが、中辻先生の教室は可愛い女の子が多かった。そう！ろくすっぽ練習をしていないのに可愛い女の子を見たいが為に続けていたのだ。こんな感じで高校生になった！当然のように過酷な現実がやって来た。希望の大学が遠い闇の中にあった。



2. ミラクルがはじまる

ここからが僕のミラクルの始まりだ！

進路が決まらないまま迎えた高2の秋、僕は意味もなく母校西脇小学校の校門をくぐっていた。多くの恩師の先生方は転勤されて顔ぶれが変わっていたが、前出の宮下先生にお会いできた。

その時の会話

「田中、お前大学どうするんや？」

「いや～まだ決まってないんです、行くところないです」

「お前ピアノ弾けるから音大に行ったらどうや！」

「音大?!」

この話を家に帰ってオヤジにすると開口一番

「オモロイ！

中辻先生に相談してみたら？」

そして神戸の先生に音大に行けるか聴いていただくレッスン。

「そうね、都会の小学生レベルね～」
そう、当初はピアノで受験する流れだった。

「あなた体格いいから何か歌ってみて」
歌った。

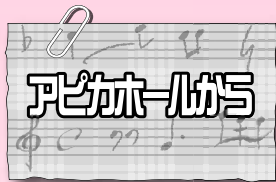
「あなた声楽で受験しなさい」
と言うことで、今の私に至っている訳である。

何が幸いするかは人生捉え方だが僕の場合はピアノを続けていた事それも可愛い女の子に会いたいと言う不純な理由が。



田中由也 プロフィール

大阪音楽大学卒業。同大学院修了。
本格的なオペラデビューは故朝比奈隆指揮の「ドン・カルロ」のロドリゴの大抜擢である。以後数多くのオペラの主役を演唱して迫真の歌唱・演技で絶賛を博している。最近ではミュージカルの分野にも進出し、特に「レ・ミゼラブル」（コンサート形式全国巡業中）のジャン・ヴァルジャンやジャバールで活躍中。コンサートの分野でも、ベートーヴェンの「第九」「荘厳ミサ」、モーツァルトの「レクイエム」「戴冠ミサ」などのソリストを数多く務める。合唱の世界でも精力的に活動しており、混声合唱団カメリア、西山ハニーコール、天王寺区民合唱団の指導。
大阪、神戸両フロイデ合唱団のヴォイストレーナーを務めている。
また、NHK全国学校音楽コンクールをはじめ、各種コンクールの審査員を務めている。
現在、大阪音楽大学教授。関西歌劇団副理事長。
特定非営利活動法人 関西芸術振興会理事。



第25回「アピカ・フレッシュコンサート」

アピカ・フレッシュコンサートは、「地元出身」で、音楽系大学を卒業された方を対象に、これからの活躍を期待して開催します。

4月22日(日) 15時開演(14時30分開場)
入場料 1,000円(全席自由席)

守澤 穂野香

(西脇市出身)

フルート

「カルメン幻想曲」

F・ボヌル 他

ピアノ：河合琴絵



岡本 千佳

(加西市出身)

ピアノ

「ピアノソナタ

3楽章」

デュティユー 他



この度新たにアピカホールを拠点に、音楽を専門に学び、活動している演奏家の登録制度を設けることになりました。

音楽を通したホール及び地域の活性化に興味のある方、クラシック音楽の普及・振興に興味のある演奏家の方はお問い合わせください。

今回のアピカ・フレッシュコンサートには、その登録アーティストの中から、1組が出演します。

森脇 愛 ピアノ
大岩 春菜 クラリネット

クラリネット協奏曲
第2番変ホ長調 作品74
ウエーバー 他



森脇 愛



大岩 春菜

おもてなしとくつろぎのレストルーム



住設機器、建築資材、機械工具、省エネ商品

株式会社 藤田幸三商店 西脇市高松町633-18
TEL.0795-23-5995
FAX.0795-23-6564

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAKI CONSTRUCTION CO.,LTD.



☎677-0018 西脇市富田町36

電話 0795-22-5651(代)

アピカホールのイベント情報

年間割引き
チケット販売

「蓄音器で味わう名曲シリーズ」が定期開催になりました!!

今では聴くことのできない名演の数々を、生演奏とはひと味違った蓄音器の音色でお楽しみいただく「蓄音器で味わう名曲シリーズ」。皆さまのリクエストもジャンルにとらわれずお待ちしております。

柔らかな音色と共にその時代に想いを馳せてみてはいかがでしょうか?

開催予定日：5月20日(日)・8月20日(月)・11月20日(火)・2月21日(木)

4月6日(金) 19時開演(18時30分開場)

アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ
6thコンサート

一般 1,500円 高校生以下 1,000円

5月20日(日) 14時開演(13時30分開場)

蓄音器で味わう名曲シリーズ
～懐かしの昭和歌謡の世界～
昭和20年～24年〈焼け跡の昭和〉
入場料 500円

4月22日(日) 15時開演(14時30分開場)

第25回「アピカ・フレッシュコンサート」
「地元出身」で音楽系大学を卒業された方々の
コンサートです。

一般 1,000円(全席自由)

7月8日(日) 19時開演(18時30分開場)

堀米ゆず子と若手ヴァイオリニスト3人による
『4台のヴァイオリンによる演奏会』
一般 3,000円 高校生以下 1,500円

5月3日(木・祝) 10時～

弦楽アンサンブル教室 開校式
初心者ヴァイオリン教室

※初心者ヴァイオリン教室後期クラスは9月1日
開校予定です。

8月12日(土)

ヴァイオリン・ワークショップ
小学1年生から中学3年生までを対象に60分間の
ワークショップ♪
参加費 1,000円

8月25日(土)

第22回
「リトルピアニストの大きなコンサート」

11月11日(日) 14時開演(13時30分開場)

地元演奏家シリーズ
田中由也&亜聖 樹 親娘コンサート

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

音楽の 話・輪・和・Wa

アピカ ミュージック トレインに 出演して

小笛 喜久
太子町在住の
小笛です。昨年に続き参加
させて頂きました。

1月27日リハーサル。28
日本番。天気は昨年と同様
で小雪舞う寒さでした。で
も、ミュージックトレイン
は昨年と同様暖かい雰囲気
でした。参加して良かった
です。参加を決めてから選
曲、練習、打合せ、リハー
サル、本番までの思い出が
沢山出来ました。

家内のピアノと私のフル
ートアンサンブルで出演し
ました。二人とも素人なの
で、音楽性云々と言ったも
のではありませんが、音響
の良さに助けられ楽しく演

pen2《押し付けられる》



●現代美術作家「Pen2展」(絵画) 4月30日(月・祝)～5月6日(日)

※5月5日(土)美術館
及びへそ公園内にて
子どもワークショップ
開催
※ワークショップ参加費300円

●古楽器作家「平山照秋展」(古楽器) 5月26日(土)・27日(日)

※演奏会、ワークショップ開催
※ワークショップ参加費500円

●「からっぽ美術館Ⅲ」 6月9日(土)

※ワークショップ参加費300円

※美術館改修工事の為、スケジュールについてはホームページにてお知らせします。

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日

※ゴールデンウィークは休館なし

入館料 無料

●アトリエ 「西脇市美術協会展」

VOL.1 ●4月3日(火)～22日(日)

VOL.2 ●4月24日(火)～5月13日(日)

VOL.3 ●5月15日(火)～6月3日(日)

VOL.4 ●6月5日(火)～24日(日)

VOL.5 ●6月26日(火)～7月16日(月・祝)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日

※アトリエは入館無料

※各会期の最終日は展示替えの為、午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

西脇市民会館

TEL.0795-22-5715

休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

きて☆みて☆きいて!

第20回

「あなたが主役フェスティバル」

ステージ発表・NSKのど自慢・100金遊び市
手づくり趣味の市

日時 2018年7月15日(日) 9:30～15:30

会場 大ホール・中ホール・第一会議室・ロビー等

内容 ◇ステージ発表(10:00～) 入場無料
◇NSKのど自慢(13:00～) 入場無料
◇100金遊び市(9:30～) 遊び券1枚100円
◇手づくり趣味の市(9:30～) 展示販売

奏出来ました。皆さんも楽
器演奏、邦楽、ボーカル、
コーラス、ベル、声楽と多
彩で、リハ、本番共一生懸
命さが伝わってきました。
休憩タイムはコーヒーを飲
みながらの歓談もよかった
です。友達夫婦もはるばる
駆け付けて来てくれ、「ジ
ヤンルの異なる音楽グルー
プの演奏で長時間でも退屈
せず楽しかった。今日はお
父さん寝なかった。呼んで
くれてよかった。」との感
想です。

昨年度のDVD、写真と
もなかなかよかったので、
今年も届くのが楽しみです。
特に演奏写真は凝ったデザ
インで秀逸です。私達の演
奏写真の中で一番です。カ
メラスタッフにこのことを
伝えたら喜んでくれました。
只、残念ながら上方から撮
っているので頭薄いのバレ
かな。

ベル演奏の女の子がMC
で「沢山練習して上手にな
りました」と言っていました。
私達夫婦も新たな演奏
会と出会いに向け練習して
います。曲が出来るまで沢
山の練習が必要で共感する
ところ大です。歳をとって
も学ぶことは多いです。退
職後の趣味に音楽選んでよ
かった。お蔭様で音楽関係
の交流も広がりました。

舞台設営、音響、写真、
事務、スタッフ、ボランテ
ィアの方々の努力及び館長
さんの人柄と気配りで大成
功に終わったことに拍手で
す。大変でしょうが来年も
是非開催して下さい。パー
ジョンアップして参加いた
します。

ありがとございました。
(揖保郡太子町在住)

編集後記

いつもホールに観に行っていた方たちからの声です。

アピカホールの企画で、いつでも参加できて、誰でもステージに立てる環境が整ってきたと思います、と。

そういえば、楽しくみんなが参加できる音楽空間に繋がるようなステージもみかけるようになりました。音楽はどんどん外へ向かって解放されて行くようです。こぢんまりとしたアットホームなアピカホールが果たす可能性は大きいと思います。

ネット社会の今だからこそ、手作りの紙面の音楽情報紙ボナンタゴンをぜひご一読ください。アピカホールの良さを見つけてくださいね。(Green)

アピカホール 催しガイド

4月～7月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
4/1(日)	春の連弾パーティー	13:30～	関係者	服部 文子 ☎0795-42-1530	
4/6(金)	アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ6thコンサート 『春爛漫!アピカに響け、心の歌』 西脇の春をアピカに聴きに来ませんか?	19:00～ (18:30開場)	入場料 一般 1,500円 高校生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
4/14(土)	西脇北高等学校 インターアクトクラブ 認証状伝達式	13:30開式 (13:00開場)	関係者	西脇ロータリークラブ ☎0795-22-3901	
4/22(日)	第25回「アピカ・フレッシュコンサート」	15:00～ (14:30開場)	1,000円 当日券同額	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
5/3(木・祝)	弦楽アンサンブル教室・初心者ヴァイオリン教室 開校式 ※初心者ヴァイオリン教室後期クラスは9月1日開校予定	10:00～	関係者	アピカホール ☎0795-23-9000	P5
5/20(日)	第4回蕃音器で味わう名曲シリーズ ～懐かしの昭和歌謡の世界～ 昭和20年～24年～焼け跡の昭和>	14:00～ (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P9
7/8(日)	第139回 しばざくらコンサート 堀米ゆず子と若手ヴァイオリニスト3人による 『4台のヴァイオリンによる演奏会』	19:00～ (18:30開場)	入場料 一般 3,000円 高校生以下 1,500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2
7/15(日)	きて☆みて☆きいて! 第20回「あなたが主演フェスティバル」	会場：西脇市民会館 9:30～15:30	大・中ホール 無料 その他有料	市民企画委員会 <small>CSO</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。

至多可町
マクドナルド
至加西市
至JR加古川駅
至中国自動車道
滝野社インター

西脇ロイヤルホテル
三井住友BK
経済センタービル
アピカホール
西脇郵便局
西脇小学校
至西脇

至丹波市
西脇病院
加古川
焼肉店
はるやま
JR加古川駅
R175
西脇トンネル
至中国自動車道
滝野社インター

■交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。
三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。
<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。
<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2018年3月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。